

はじめの一步②

8月26日(土) ~ 8月27日(日)

IN 兵庫県立南但馬自然学校

	午前	午後	夜
1日目	施設まで移動	川遊び・オリエンテーション	キャンプファイヤー
2日目	清掃・野外炊飯・思い出工作	施設を出発・解散	

一日目: 最後に相応しい青々とした空に夏雲が漂っています。尼崎に全員が集まり、元気な声と共に、バスに乗り込み出発です!! 車内では、キャンプが楽しみが気持ちが溢れており、あちこちで楽しそうな会話が聞こえています。施設に到着する頃には仲も深まっており、昼食は楽しそうな雰囲気でした。午後は川遊びです。一度に全員が行けないので、男女で前半後半に分かれて行きました。川遊びでは山から流れる清流に暑い体を何度もつけ、気持ち良さそうでした。場所によっては少し深いところもあり、果敢に挑まれる姿が伺えました。川遊びの裏では施設の使い方を聞き、ベッドメイキングと入浴準備を行いました。一人で難しい事は友達と協力して作業を進めていました。夕飯は食堂でいただきました。初めての利用に戸惑いがあちこちで見受けられましたが、リーダーやグループのお兄さん、お姉さんに助けられながら、おかずやご飯が乗ったお盆を上手に運びながら席につかれています。グループから「美味しい!!」と何度も聞こえ、完食されていました。夜はキャンプファイアです。今まで見たことのない大きな炎に驚きを見せておられましたが、リーダーが行うレクリエーションに心を奪われ、笑顔いっぱい、大声を出し、体いっぱい動かし、存分に楽しんでおられました。一日かいた汗をお風呂でキレイに流し、キレイサツパリした後は就寝です。一日体を動かし続け、疲れた皆さんは布団に入るとすぐに就寝されました。



二日目: 「おはよう!!」と朝から元気な声が聞こえてきました。昨日の疲れは残っていないようで、元気一杯の様子です。朝から忙しく、着替え、洗面、身支度に、荷物の片付けや部屋や生活棟の清掃とバタバタ動きました。さぼろうとする方はおらず、皆手分けして、率先して動いていたように感じました。予想以上に早く終わったので、朝食時間をたっぷり設ける事が出来ました。朝食はキャンプ定番の【バックドッグ】です。朝から沢山動いた事もあり、おかわりをされる方が続出し、思った以上に食べておられました。作り方を知っている方が上手に説明されており、皆で連携して作る様子が伺えました。食後は最後のプログラムとして【焼き板】をしました。バーナーで板を焼き、すすを落とし磨き、キャンプの思い出を描きます。川遊びやキャンプファイアの絵や、友達と一緒にいるところを描いた方もおられ、思い出は様々であることを感じました。昼食は食堂でいただきました。食後、みんなで写真を撮り、施設を出発しました。帰りの車内は、お疲れの様子が見られ、休まれている方が沢山おられました。最後まで元気に談笑されている方もおられました。最後の夏の思い出を沢山つくっていただいたようで、皆ご満悦の表情で帰路につかれました。



<キャンプ総括>

夏の最後の思い出として、天候にも恵まれ、予定のプログラムを全て行う事が出来ました。夜、天候が崩れてき、激しい雨雲が近付いてきたのですが、我々の近くを避けるように流れていたのも、よほど晴れに強い方がおられたのだと思います。キャンプファイア中に雷が鳴った時、プログラムの中断を考えました。山の向こうで鳴っていたので直接的被害はないにしても、今回の学年層は比較的的低く、怖がる方が多くなり、プログラムどころではないかと思いました。しかし、多少は気にされていましたが、怖がる様子はなく、最後までやりきることが出来ました。その姿に逞しさと頼もしさを感じました。その強さがあれば、他のキャンプでも大いに頑張れると思いますので、是非とも次は他のキャンプにチャレンジしていただきたいです。月末にも関わらずご参加いただき、本当にありがとうございました。 (竹中 哲郎)